

平成30年度 後期開講講座

会場 星薬科大学

月日	講座名	時間	受講料	講座内容	単位
10/7 (日)	大学院講義連携講座 (がん治療・緩和医療特別講義Ⅰ)	13:30 16:45	2,000円	がんの診断と治療 up to date ●消化器がん(主に胃がん)における免疫チェックポイント阻害剤とその副作用マネジメント 山口 研成(がん研有明病院 消化器化学療法科) ●乳がんの診断と治療 ~ 個別化医療に向けた今後の展望 2018 ~ 中村 清吾(昭和大病院 乳腺外科)	2
10/13 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●がん患者の生活の質の向上に貢献する漢方薬 - 基礎・臨床研究による科学的エビデンスに基づく適切な処方選択 - 上園 保仁(国立がん研究センター 先端医療開発センター) ○【症例検討】	2
11/17 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●緩和薬物療法に求められる視点と工夫 的場 元弘(青森県立中央病院 緩和医療科) ○【症例検討】	2
11/25 (日)	第9回 日本くすりと食品機能フォーラム	13:30 16:45	2,000円	健康をサポートする食品機能 ●緑茶成分と機能性 ~ 茶カテキンとテアニンを中心として(仮) ~ (太陽化学株式会社) ●アミノ酸の機能性(仮) (味の素株式会社)	2
12/2 (日)	薬剤師生涯学習 講演会シリーズ	13:30 16:45	2,000円	妊婦の疾患と治療 up to date ●妊娠と糖尿病 荒田 尚子(国立成育医療研究センター 母性内科) ●妊娠高血圧症候群の定義分類改訂と新たな治療戦略 牧野 真太郎(順天堂大学医学部附属順天堂医院 産科・婦人科)	2
1/26 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●疑いの目を持ちつつ患者に寄り添う気持ち 山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科) ○【症例検討】	2
1/27 (日)	薬剤師生涯学習 講演会シリーズ	13:30 16:45	2,000円	皮膚疾患の診断と治療 up to date (2コマ講義) ●皮膚疾患治療 最近の進歩 ~ アトピー性皮膚炎、乾癬を中心に ~ 五十嵐 敦之(NTT東日本関東病院 皮膚科)	2
2/9 (土)	大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●がん緩和ケア領域の服薬指導に必要な解剖・生理学 - オピオイド、NSAIDs、鎮痛補助薬(抗うつ薬、抗けいれん薬)、神経ブロック治療、抗 癌化学療法の基礎知識 - 井上 大輔(日本医科大学千葉北総病院 緩和ケア科) ○【症例検討】	2
2/17 (日)	生涯教育講座	13:30 16:45	2,000円	膠原病 up to date (2コマ講義) ●関節リウマチからIgG4関連疾患まで 佐伯 敬子(長岡赤十字病院 腎臓・膠原病内科)	2
3/10 (日)	日本肥満学会連携講座	13:30 16:45	2,000円	生活習慣病改善指導 ●サルコペニア・フレイル(仮) 山田 実(筑波大学大学院人間総合科学研究科) ●CKDと肥満 真鍋 一郎(千葉大学大学院医学研究院)	2

※ 星薬科大学認定薬剤師認定単位を2単位取得できます。

※ 大学院講義連携セミナーは日本緩和医療薬学会の後援を得ているため、本学認定単位または日本緩和医療薬学会認定単位のいずれかを選択することができます。

※ 10/7の大学院講義連携講座、11/25の第9回日本くすりと食品機能フォーラム、12/2・1/27の薬剤師生涯学習・講演会シリーズ、2/17の生涯教育講座、ならびに3/10日本肥満学会連携講座は、本学(G11)あるいは日本薬剤師研修センター(G01)いずれかの認定単位を選択することができます。また、3/10の講座は日本肥満学会と共催のため、希望者には生活習慣病改善指導士の認定試験申請資格に関わる単位(2単位)が付与されます。

※ 本予定は変更させていただく場合がございます。変更等のお知らせは本学ホームページでご確認ください。